

令和5年11月8日

報道関係 各位

熊本学園大学 広報室

11/16

(木)

多文化交流・国際福祉の理解を促す

2023 ポレポレキャラバンを開催

熊本学園大学で、アフリカの貧困や自然破壊の問題について楽しみながら学ぶポレポレキャラバンを開催します。ポレポレキャラバンとは、キベラスラム（ケニア・ナイロビ地区）で困窮児童や孤児の駆け込み寺「マゴソスクール」を運営する早川千晶さんと、大西マサヤさん（ミュージシャン・ドゥルマ民族伝統継承者）が日本全国各地で実施しているアフリカトーク＆ライブ。開発途上国への理解を深め、たくましく生きるスラムの人たちの生活を知ることで、学生たちに「自分たちに何ができるのか」を考える機会とし、多文化交流、ノーマライゼーションの推進を期待するものです。

また、ポレポレキャラバンのスピノオフィベントとして、マサイ族青年リーダーのジャクソン・オレナレイヨ・セイヨさんと永松真紀さん夫妻が、大自然のなかで生きるマサイの伝統文化や子育てについての講話を行います。熊本県国際協会の助成を受けて行われるこれらのイベントは、日本の日常との大きな違いに触れ、異文化理解を深める機会となります。

よろしければ、取材いただきますようご案内申し上げます。



全国各地のポレポレキャラバンの様子



マサイ族のジャクソンさん永松真紀さん夫妻

取材ご希望の方は必ず事前にご一報いただきますようお願いいたします

「2023 ポレポレキャラバン」

- 日 時: 2023(令和5)年 11月 16 日(木)
18:30～20:15
- 場 所: 熊本学園大学 14号館
高橋守雄記念ホール
(熊本市中央区大江 2-5-1)
- 対 象: 本学学生、一般の方
- 参加費: 学生無料、一般の方は 1人 500 円

スピノオフィベント

「大自然と共に生きるマサイの生活と子育て」

- 日 時: 2023(令和5)年 11月 16 日(木)
14:40～16:00
- 場 所: 熊本学園大学 4号館 427 教室
(熊本市中央区大江 2-5-1)
- 対 象: 本学学生、一般の方
- 参加費: 学生無料、一般の方は 1人 500 円

【リリースについてのお問合せ】

熊本学園大学 広報室 TEL: 096-364-8722 (直通) Mail: koho-kgu@kumagaku.ac.jp

熊本学園大学 プレスリリース等メディア情報一覧





2023 ポレポレキャラバン @熊本学園大学

アフリカ太鼓・音楽のライブと マゴソスクールのお話

日時：2023年11月16日（木）18時開場 18:30~20:15

場所：熊本学園大学高橋守雄記念ホール

出演者：
早川千晶 （ケニアのキベラスラムで学校を運営）
大西匡哉 （ケニア伝統太鼓「ンゴマ」奏者）
増田研 （アフリカ研究者、キーボード奏者）

参加費：1人500円、学生無料、全席自由席

右QRコードから事前参加登録をお願いいたします
(11月10日締切) →

問合せ先：熊本学園大学西崎研究室

096-364-8379

後援：熊本学園大学

本事業は、熊本県国際協会助成金を頂いて実施しています。



●早川千晶（はやかわ・ちあき）

ケニア在住35年。大学生のときに世界放浪の旅に出発。世界各国を旅し、そのまま日本に帰らずケニアに定住。撮影コーディネーター、ライター、通訳、「アフリカを深く知る旅」案内人。



ナイロビ最大の貧困地区キベラスラムで孤児や困窮児童のための学校「マゴソスクール」、モンバサ近郊のミリティーニ村で「ジュンバ・ラ・ワット」（子どもの家）、高校生・大学生のための奨学金グループ「マゴソOBOGクラブ」などを設立運営。

マサイ民族とドゥルマ民族の村でホームステイ＆伝統文化体験のエコツアー、キベラスラムのスタディツアーなども手掛けている。著書に『アフリカ日和』（旅行人、2000年）がある。

★大西匡哉（おおにし・まさや）

ケニアのドゥルマ民族の村で、伝統文化継承者スワレ・マテラ・マサイ氏に師事し、8年間に渡るケニア音楽修行を終え2013年帰国。ドゥルマ民族の伝統打楽器「ンゴマ・ンネ」に独自の楽器を加えたセットや、アフリカンスタイルを取り入れたアコースティックギターなどで、オリジナリティ溢れるライブを展開している。



▲増田 研（ますだ・けん）

横浜生まれ。2004年から長崎大学の教員。専門は社会人類学、グローバルヘルス、タイル考古学。1993年よりエチオピア南部のバンナ民族の村に住み込んでフィールドワークを開始。2003年に社会人類学博士となった。現在は医療人類学やフィールドワークメソッドの教育活動に従事する一方で、多数のイベントを企画し、ウェブやポスターのデザイン、オンライン配信、撮影、映像ディレクションなどの「よろずや」稼業にも精を出す。2014年以来「ポレポレトーグ＆ライブ長崎」の企画と運営に携わる。また2016年ごろよりキーボード演奏でも参加している。





2023 ポレポレキャラバン@熊本学園大学 スピノオフ・イベント

大自然と共存するマサイの生活と子育て

日時：2023年11月16日（木）14:40～16:00

場所：熊本学園大学 4号館427教室

講演者：ジャクソン・オレナイレイヨ・セイヨ
永松真紀（ジャクソンさんの妻）

参加費：1人500円、学生無料

右QRコードから事前参加登録をお願いいたします
(11月10日締切) →

問い合わせ先：熊本学園大学西崎研究室
096-364-8379

後援：熊本学園大学

本事業は、熊本県国際協会の助成金を頂いて実施しています。



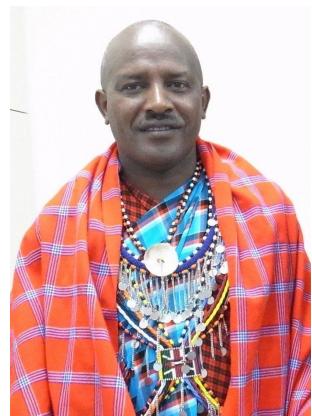
PROJECT OF OTHER
DAISUKE
MIYAZAKI

・ジャクソン・オレナイレイヨ・セイヨさん

ケニア共和国リフトバレー州トランスマラ県エナイボルクルム村在住。シリア・マサイのカプティエイ支族に属する。戦士時代に7頭のライオンと1頭の象を仕留めたという勇敢なマサイ男性。現在も、牧畜を基盤とするマサイ伝統生活を送っている。

2003年、マサイ戦士時代卒業にあたる伝統儀式「エウノト」を終了。2021年、長男と次男が「エウノト」を終了し、2022年には自身が人生最終段階に当たる長老昇格儀式を終える。

変化の激しい現代ケニアで時代の流れに翻弄されることなく、より良い未来を築いていくため、年長者として若者の指導やコミュニティを牽引する存在である。



・永松真紀さん

1967年福岡県北九州市生まれ。ケニア唯一のプロ添乗員。

世界中をくまなく回った末、1996年より、本格的にケニアに移住。アフリカ各国でガイド、撮影コーディネーターを手掛ける。2005年4月、伝統的生活を送るマサイの第二夫人となり、夫と共にコミュニティサポート、

マサイを良く知るためのマサイエコツアーや日本での講演会などに力を入れている。

2012年ジャクソン教育基金(MJEF)を立ち上げ、地域の子どもの未来のための活動を始める。

著書に「私の夫はマサイ戦士」（新潮社）、

2014年5月刊の同名文庫本（新潮文庫）もある。

永松真紀HP <http://www.masailand.com/>

ジャクソン教育基金 (MJEF)HP <http://mjef.net/>



熊本学園大学構内図
会場は矢印の4号館2階
です。

日程が学期中の平日昼間となるため、駐車場を準備できません。公共交通機関でお越しください。